

認知症の人を支える社会資源の整理シート(地域の社会資源を認知症の生活機能障害ごとに整理する)

市

地区

<介護保険事業計画をふまえた社会資源整備の考え方>

認知症の生活機能障害	認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
支援の内容	物忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	買い物や事務、金銭管理等にミスがみられるが、日常生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが1人では難しい	着替えや食事、トイレ等がうまくできない	ほぼ寝たきりで意思の疎通が困難である
介護予防・悪化予防					
他者とのつながり支援					
仕事・役割支援					
安否確認・見守り					
生活支援					
身体介護					
医療					
家族支援					
緊急時支援 (精神症状がみられる等)					
住まい サービス付き高齢者住宅等					
グループホーム、介護老人福祉施設等居住系サービス					